



平成 24 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社A. Cホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 長谷川 武司
 (JASDAQ コード 1783)
 問合せ先 取締役情報管理責任者 竹澤 清
 (TEL 03-5473-7722)

営業外損失（連結）の発生、特別損失（連結・個別）の発生、並びに平成 24 年 9 月期通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 9 月期第 4 四半期（平成 24 年 7 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）において、営業外損失（連結）、及び特別損失（連結・個別）を計上いたします。その概要をお知らせするとともに、平成 24 年 2 月 9 日付当社「営業外損失（連結）の発生及び平成 24 年 9 月期第 2 四半期累計期間（連結）・通期（連結）業績予想の修正に関するお知らせ」、並びに平成 24 年 8 月 8 日付当社「平成 24 年 9 月期通期（個別）業績予想の修正に関するお知らせ」にてお知らせいたしました平成 24 年 9 月期通期（連結・個別）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 9 月期第 4 四半期（連結）営業外損失の発生内容及びその金額について
 関係会社（株式会社テークスグループ）の平成 25 年 2 月期第 2 四半期決算発表を受け、当社平成 24 年 9 月期第 4 四半期において、持分法による投資損失が 41 百万円発生し、営業外損失として計上いたします。
2. 平成 24 年 9 月期第 4 四半期特別損失の発生内容及びその金額について
 - (1) 平成 24 年 9 月期第 4 四半期（連結）特別損失の発生内容及びその金額について
 平成 24 年 9 月期第 4 四半期において、事業用資産の不動産鑑定評価を行った結果、簿価に比べて回収可能価額が著しく低下していたため、固定資産の減損損失 166 百万円を特別損失として計上いたします。
 - (2) 平成 24 年 9 月第 4 四半期（個別）特別損失の発生内容及びその金額について
 平成 24 年 9 月期第 4 四半期において、事業用資産の不動産鑑定評価を行った結果、簿価に比べて回収可能価額が著しく低下していたため、固定資産の減損損失 166 百万円を特別損失として計上いたします。
3. 平成 24 年 9 月期通期 連結業績予想の修正等
 - (1) 平成 24 年 9 月期通期（平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当り 当期純利益
前回発表予想	3,263	△206	△356	△369	△ 9 円 12 銭
今回発表予想	3,284	△290	△491	△611	△15 円 11 銭
増減額	21	△84	△135	△242	—
増減率 (%)	0.64%	—	—	—	—
(ご参考) 平成 23 年 9 月期実績	2,882	△564	△512	398	9 円 84 銭

(2) 修正理由

売上高はほぼ予想通りに推移し、前回予想の3,263百万円に対して21百万円増加し、3,284百万円となる見込みです。

営業利益は、売上高が増加し、販売費及び一般管理費が36百万円減少しましたが、販売用不動産評価損による不動産事業売上原価として66百万円の計上など売上原価が142百万円増加したため、前回予想の△206百万円に対して84百万円減少し、△290百万円となる見込みです。

経常利益は、上記理由に加え、今回発生した営業外損失（前項1.平成24年9月期第4四半期（連結）営業外損失の発生内容及びその金額について 参照）額を加味して修正した結果、前回予想の△356百万円に対して135百万円減少し、△491百万円となる見込みです。

当期純利益は、上記理由に加え、今回発生した特別損失（前項2.平成24年9月期第4四半期特別損失の発生内容及びその金額について（1）平成24年9月期第4四半期（連結）特別損失の発生内容及びその金額について 参照）額、及び平成24年5月9日付当社「特別利益（連結）の発生及び平成24年9月期第2四半期累計期間（個別）、通期（個別）業績予想の修正に関するお知らせ」でお知らせいたしました特別利益29百万円の計上、並びに平成24年8月8日付当社「平成24年9月期通期（個別）業績予想の修正に関するお知らせ」でお知らせいたしました受取保険金19百万円、更に、税金等を加味して修正した結果、前回予想の△369百万円に対して242百万円減少し、△611百万円となる見込みです。

4. 平成24年9月期通期 個別業績予想の修正等

(1) 平成24年9月期通期（平成23年10月1日～平成24年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想	336	△146	△199	△176	△4円35銭
今回発表予想	338	△282	△257	△399	△9円88銭
増減額	2	△136	△58	△223	—
増減率（%）	0.60%	—	—	—	—
（ご参考） 平成23年9月期実績	260	△288	△405	△673	△16円65銭

(2) 修正理由

売上高はほぼ予想通りに推移し、前回予想の336百万円に対して2百万円増加し、338百万円となる見込みです。

営業利益は、販売用不動産評価損による不動産事業売上原価として66百万円の計上、また、貸倒引当金繰入額92百万円により販売費及び一般管理費が増加するなど、前回予想の△146百万円に対して136百万円減少し、△282百万円となる見込みです。

経常利益は、上記理由に加え、貸倒引当金繰入額△53百万円などにより、前回予想の△199百万円に対して58百万円減少し、△257百万円となる見込みです。

当期純利益は、上記理由に加え、今回発生した特別損失（前項2.平成24年9月期第4四半期特別損失の発生内容及びその金額について（2）平成24年9月期第4四半期（個別）特別損失の発生内容及びその金額について 参照）額、及び税金等を加味して修正した結果、前回予想の△176百万円に対して223百万円減少し、△399百万円となる見込みです。

（注）今回の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績につきましてはこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上